

病院機能評価を受審しました

病院機能評価という、その病院の運営や診療の状態を評価する取り組みがあり、多くの病院が受審しています。皆さんの大学の附属病院も恐らく取得していると思います。

実はこの審査の中には研修医教育も含まれております。今の病院は単に診療を行うだけではなく、研修医のみならず職員の教育研修が継続的に、また効果的に行われていることを求められているわけです。

当院ではスキルラボやALSシミュレーターなども揃えていますし、看護師の教育も地道に続けています。BLSコースも新研修医は全員受講（費用は病院持ち）、ACLSも院内開催しています。それでも、サーベイヤーの質問を聞くと、私たちのやり方は旧来の方法だなあと感じてしまいました。泳ぎは溺れながら覚えるもんだ、方式ですね。おれの背中を見て覚える・・・。

短い研修期間に最大に効果を得るためには、目標を決めてそれを達成する方策を立て、そのうえで研修をきちんと進められたか、振り返りと獲得したものを確認する。いえ、その通りなんですけど、夏休みの宿題は8月31日にならないとできなかつた私には高い目標です。達成する方策が・・・



鈴木院長による病院概要説明

実際のサーベイ前に質疑応答があります。病院を挙げて対応しています。まあ、面接と同じですね。